

笑顔をつなぐ
情報誌

広報
しま

Shima

受け継がれる
伝統

2016.9
Vol.199

👉 関連記事 P 2~3

安乗の人形芝居

毎年9月15日、16日に安乗神社境内の舞台上で奉納上演される「安乗の人形芝居」。400年を超える歴史を持ち、昭和55年に国の重要無形民俗文化財に指定された伝統芸能です。大切な伝統を守り続けるため、安乗地区では地域と学校、家庭の協力のもと、子どもたちも人形芝居に取り組んでいます。

こんなにすばらしい

伝統があると伝えたい

文楽とは、日本を代表する伝統芸能の一つで、太夫・三味線・人形が一体となった総合芸術です。安乗の人形芝居は安乗文楽とも呼ばれ、喜怒哀楽の表現が素朴で、大胆かつ野趣に富むという特徴を持っていると言われています。

「安乗の人形芝居は国の重要無形文化財にも指定されている価値のあるもの。安乗ですと守られてきた人形芝居を、絶やすことなく次の世代へ伝えていかなければと責任を感じています」と安乗人形芝居保存会会長の浅井弘之さん。

浅井さんは「昔は安乗の長男だけが人形を遣うことができておりましたが、後継者の問題は深刻です。今は、女性や他地区の人たちの協力を得て活動しています。また、安乗小学校と安乗中学校でも人形芝居への取り組みが続いています。子どもたちには、人形芝居を好きになって、このような素晴らしい伝統があるふるさとを誇りに思ってもらいたい」と話しました。

また、保存会では10年ほど前から市内の小中学校を訪問し、安乗地区以外の子どもたちにも人形遣いを体験してもらう学習も続けています。副会長の中村育子さんは「志摩市の子どもたちに、地域の伝統文化を伝えたいという思いから始めました。体験学習をおして、郷土愛を育み志摩市を誇りに思ってもらえれば」と子どもたちへの思いを語りました。

人形芝居に取り組む児童・生徒たちは「今まで安乗の人が守ってきたものだから、これからも守っていききたい」と地域の思いを受け止め、本番に向けて練習を重ねています。

同保存会の浅井多美代さんと城山みのりさんは「子どもたちが伝統を守りたいと感じていることは本当にありがたいですね。将来、進学などで志摩市を離れても、心にも人形芝居を持ってほしいです。また、次世代の育成だけでなく、人形芝居の魅力を広め、たくさんのお客さんが訪れるようにしていきたいです」と話しました。

400年以上前から安乗の人々が演じ続けてきた人形芝居は、今もなお地域で守られ、次の世代へ受け継がれています。



安乗小学校4・5・6年生の皆さん。小学生が人形劇で演じるのは歌舞伎でも有名な「勸進帳」です。「かしら」「左手」「足」の人形遣い3人と、「語り」の4人で、息を合わせて1つの役を作り上げます。

安乗人形芝居保存会の皆さん

文楽は、人形遣い3人と語りが息を合わせて役を作り上げ、人形で喜怒哀楽を表現することが必要です。練習をおし、協調性も養われますし、本番で得た達成感や忘れられないものではないでしょうか。何より1つことに打ち込んだ経験が子どもたちにとってかけがえのないものになると思います。夏休みの暑い中、毎日のように練習に打ち込む子どもたちは本当に頑張り屋さんだと頭が下がります。本番では最高の舞台をお見せできると思いますので、皆さんもぜひお越しください。



中村育子副会長
浅井弘之会長

城山みのりさん
浅井多美代さん

安乗小学校 先生方の話

人形芝居をおしてふるさとを好きになっ
てほしいで
すね。地域
の思いを受
け取って返
していける、
それが人形
芝居だと思
っています。
だから子ど
もたちも人
形芝居を大
切にしてい
て、守って
いきたいと
言います。



山口智津先生

大形茂樹先生



中学生になると、文楽クラブでは、人形遣いだけでなく本格的な浄瑠璃も生徒たちで行います。浄瑠璃の三味線、太夫は、中学生になってから初めて経験することですが、先生や師匠の指導のもと、稽古に励み技を磨きます。また、人形遣いは、浄瑠璃に合わせて人形を動かし、登場人物の感情を表現できるように1体の人形を操る「かしら」「左手」「足」の3人が力を合わせ、1つの役を演じます。

国指定重要無形文化財 安乗神社秋季例大祭奉納 安乗の人形芝居

○とき、上演外題

9月15日(木)18時30分開演

勧進帳

(安乗小学校4年、5年、6年)
鎌倉三代記 三浦之助母別れの段

(安乗中学校文楽クラブ)
傾城阿波の鳴門 巡礼歌の段
生写朝顔話 大井川の段

(安乗人形芝居保存会)

9月16日(金)18時30分開演

日高川入相花王 渡し場の段
壺坂観音霊験記 沢市山の段
御所桜堀川夜討 弁慶上使の段

(すべて安乗人形芝居保存会)

※上演外題は変更になる場合があります

○ところ 安乗人形芝居舞台(安乗神社境内)

○その他 9月15日(木)17時30分～19時30分

安乗埼玉台夜間一般無料公開(鳥羽海上保安部)

○問い合わせ 生涯学習スポーツ課 44・0339



まつい ことだ
松井 幸大さん
(6年生・児童会長・弁慶のかしら担当)

好きな場面は、弁慶が勧進帳を読むところです。弁慶を中心に迫力のある人形劇にしていきたいと思います。400年前から受け継がれる伝統を自分たちもできるという誇りを持って頑張りたいです。



やまもと
山本 あかりさん(3年生・三味線担当)

安乗の伝統を受け継ぎたいという思いと、先輩が三味線を演奏しているのをみてかっこよかったから「やってみたいな」と思って始めました。学校だけでなく家でも三味線の練習をしています。当日は、太夫・人形と息を合わせて見に来てくれた人を感動させるような舞台にしたいです。



なかほら かほ
中原 夏歩さん
(3年生・文楽クラブ部長・時姫のかしら担当)

文楽をやっている母の勧めもあり、地域の伝統でもあるので文楽を始めました。入部当初は大変だったけど、続けてきてよかったです。部員全員で協力して楽しく活動しています。本番ではお客さんに感動してもらえような演技をしたいです。

地域の人が守り育ててきた民俗芸能というだけでなく、文楽によって地域がまとまる、そんな力があると思っています。文楽をおして地域に誇りをもってほしいですね。安乗では、「30年後の種まき」として子どもたちの指導を行ってきました。大人になってからもずっと続けてくれる子もいて、本当にうれしいです。みんな夏休み返上で練習に取り組んでいて、どんどんよくなってきているので、いい舞台になると思っています。ぜひ会場へお越しください。

石井太佳夫先生



植松幸代先生

中島奈利子先生



中井睦美先生

安乗中学校 先生方の話

人形芝居の練習は楽しいだけではなく、つらいものですが、それを乗り越えて得るものがあると思います。お客さんが応援してくれて、喜んでくれて、たくさん花(おひねり)のことに投げられる、そんな本番の舞台を終えた時、子どもたちからは「人形芝居をやってよかった!」「練習を頑張ってた!」という声が上がります。その到達感や達成感は、子どもたちにとって絶対にプラスになると思います。

シリーズ防災 その63

問い合わせ ☎ 44・0203 FAX 44・5252
 地域防災室 ☒ chikibosaishtsu@city.shima.lg.jp

巨大化する台風に備えましょう 伊勢湾台風の教訓をいかして

今年台風1号が7月3日に発生しました。発生時期は例年に比べ遅くなりましたが第1号としては観測史上初の「猛烈な」強さとなり、台湾に上陸して大きな被害を残しました。その規模は2013年11月にフィリピンに上陸して甚大な被害をもたらした台風30号にも匹敵するものでした。

| 台風名 | 発生日 | 最低気圧 | 犠牲者 |
|--------------------|-----------|--------|-------------------|
| 台風30号 (フィリピン上陸) | 2013.11.9 | 895hpa | 6,201人 (フィリピン) |
| 台風1号 (台湾上陸) | 2016.7.3 | 900hpa | 3人 (台湾) |
| 室戸台風 | 1934.9.21 | 911hpa | 2,702人 |
| 初号台風 | 1945.9.17 | 916hpa | 2,473人 |
| 伊勢湾台風 | 1959.9.26 | 929hpa | 4,697人 |

【最近の台風と昭和の台風の比較（最低気圧）】

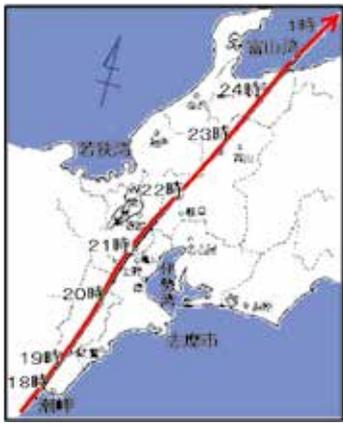
伊勢湾台風とはどんな台風？

「伊勢湾台風」は、非常に広い暴風域をともなつて、9月26日午後6時過ぎに和歌山県潮岬の西に上陸し、その後約6時間余りで本州を縦断し、明治以来の風水害史上最大の被害をもたらしました。

このため、「伊勢湾台風」による災害は、我が国の防災行政の基本となる「災害対策基本法」制定の契機となるとともに、三重県でも条例により被災日の9月26日を「みえ風水害対策の日」と定められるなど、防災対策の原点となった災害といわれています。

台風の進路にも注意！

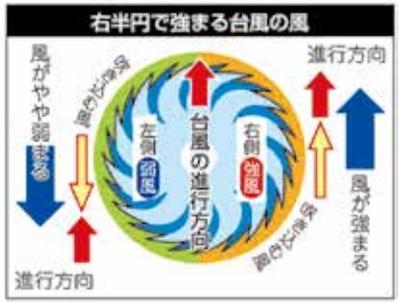
歴史的にも特筆されるこの伊勢湾台風は規模の大きさのみならず、その進路が風水害と高潮の被害を増大させた



【伊勢湾台風の進路】

要因の一つといわれています。台風は上陸後、伊勢湾の北西側を通過しました。

一般的に台風の右側の半円では、台風自身の左巻きの風と台風を移動させる進行方向の風が同じ方向に吹くため、風が強くなり大雨となります。したがって、台風の中心が志摩市の北側から西側を通過する場合は、強風、大雨と土砂災害に対する嚴重な警戒が必要です。

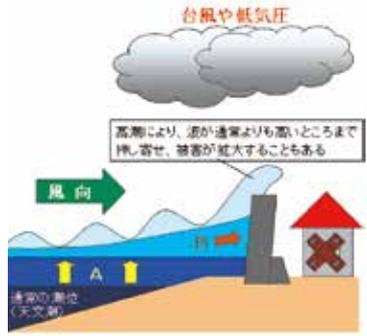


右半円で強まる台風の風
 西側から北側を通過する時は特に警戒が必要

満潮時の高潮・高波に注意！

台風の接近にともない、気圧の低下により海面が吸い上げられるとともに、強風により海面の波が吹き寄せられるために高潮や高波が発生します。この高潮や高波が満潮の時間帯と重なると、海面は、想像以上の高さ上昇

し、津波のような破壊力を持つことがあります。このため、沿岸地域では高潮・高波に注意し早めに避難するようにしましょう。



A：吸い上げ効果 B：吹き寄せ効果 (出典：気象庁 HP)

台風が接近している時の注意事項

- 気象台が発表する「台風情報」「警報・注意報」などの気象情報に注意しましょう
- 外出は控えましょう。やむを得ず外出する際は、増水した川など危険な場所には近づかないようにしましょう
- 避難勧告や避難指示（以下「避難勧告など」）が出てからあわてないよう、避難の準備をしておきましょう
- 避難勧告などが出されたら、これに従って速やかに避難しましょう
- 避難勧告などが出されていなくても危険を感じたら自らの判断で自主避難するようにしましょう

9月26日は「みえ風水害対策の日」

また、右表のとおり最近の台風は規模が大きくなりつつあり、最低気圧を比較すると1959年にこの地方に大きな被害をもたらした伊勢湾台風クラスの台風が珍しくなくなっています。したがって、今まで以上の注意が必要になってきています。

しま×ひと×つながり



志摩市の地方創生事業の一環で、市内のさまざまな分野で活躍されている「志摩びと」をリレー方式で紹介するコーナーです。このコーナーでは、「志摩びと」にまちづくりや志摩への思いについてお聞きします。

総合政策課 ☎ 44・0205 FAX 44・5252 ✉ sogoseisaku@city.shima.lg.jp

その活気を取り戻したいです。

●あなたのまちづくりとは
伊勢の地に来られた観光客が志摩市内にも足を運んでいただく機会を作るため、伊勢神宮のボランティア案内をしたり、おもてなし案内人の育成も行っています。

●志摩ってどんなまち？
感動の景観、美しい海、リアス式海岸、うっとりする夕日が印象的です。美味しい食べ物も豊富なので、たくさんの方に来ていただきたい志摩の良さを味わってほしいです。

また、「真珠養殖発祥の地」であることを誇りに思っていますので、その伝統を世界中の方に知って欲しいです。

●次の「志摩びと」をご紹介ください
スタンドグラス作家の西村好信さんを紹介しています。
「志摩ものづくり実行委員会」の委員長を務め、素敵なスタンドグラスを作っている方です。

●まちへの思い
日本の文化である志摩特産の真珠の良さを世界に伝えたい。
絵画と真珠が一つに融合された真珠画を通して、日本の真珠だからこそ七色に輝くのだとアピールしていきたいと思えます。

11月頃に、著名なシンガーソングライター「あらい舞」さんと一緒に、この絵画からイメージした音楽を伊勢神宮に奉納する予定です。



岡山で個展をした際のテレビ出演の様子



真珠を張る工程はひとつの作品を仕上げるのに半年から1年ほどかかります。

バリ島の伝統的な手法（竹を筆代わりに墨で描く）で描かれた絵画と、真珠のコラボレーション作品。言葉や文化、宗教の壁を越えて一つに融合されたこの作品は、海外の美術家からも高い評価を受けています。

志摩びと No.4

しおもと さちこ
塩本 幸子さんのプロフィール

NPO 法人世界のきずな文化交流協会理事長として、観光、学術、文化、芸術などの振興や、まちづくりの推進を図る活動をしている。

特に昨年は、サミットに合わせて外国人に志摩を訪れていただくための観光案内を精力的に実施。

4年ほど前からパールアーティストとして作品作りに力を入れる。

A.M.S.C. スペイン本部芸術家会員、スペイン国立装飾美術館友協会会員、パジェロ・デ・ロス・スエニョス財団会員として、今後はモナコ公国主催の日本芸術祭への出展を始めとした海外での個展を予定。



Q. 伊勢志摩サミットに三重県真珠振興協議会が企画提供した真珠のラペルピン。ラペルピンの「ラペル」の意味は？ ① 袖 (そで) ② 襟 (えり) ③ 裾 (すそ)

正解は P23 にあります。

税金の納め忘れはありますか？

◆納期内納付

税は定められた期限までに納付いただくものです。納期限を過ぎても納付されない場合は、督促状や催告書の発送などを行うこととなります。本来なら必要としない費用がかかることとなり、市民の皆さんにとって大きな損失となってしまうます。皆さんの生活をより豊かなものとするためにも、貴重な財源である税金の納期内納付にご協力ください。

◆納付方法

市役所および各支所、取扱金融機関
コンビニエンスストア（納付書にバーコード印字有の場合）で納付いただけます。また、口座振替納付もご利用いただけます。

【口座振替の手続き方法】

取扱金融機関、市役所各担当課、各支所の窓口にて受け付けていますので、預貯金通帳・通帳使用の印鑑・納税通知書を持参ください。

【取扱金融機関】

第三銀行、百五銀行、三重銀行、東京銀行、みずほ銀行、鳥羽志摩農業協同組合、三重県信用漁業協同組合連合会、三重信用金庫、東海労働金庫、ゆちよ銀行

◆延滞金

納期限を過ぎると、納期限までに納めた人との公平性を保つために、延滞金が増加されることとなります。延滞金は、納期限の翌日から納付日までの日数に応じて計算されます。

◆滞納整理について

税金は納税者の皆さんに自主的に納付いただくものです。納期限までに納付されなかった場合、督促状・催告書を発送しています。法律では、「督促状を発送した日から起算して10日を経過した日までに完納しないときは、財産を差し押さえなければならぬ」と定めています。

督促状・催告書の発送を行ったにもかかわらず、納付されずに放置された場合は、法律に基づき、事前の連絡や本人の同意なく、預貯金、給与、不動産、動産などの差し押さえ（滞納処分）を行うことがあります。差し押さえた財産は金銭に換える換価処分を行い、滞納している市税などに充てられることとなります。

差し押さえなどの滞納処分となる前に、自主的に納付しましょう。

◆納税相談

税金の納付については、随時「納付相談」を受け付けています。納付が困難な場合、地方税法の定める要件に該当すれば、納税の猶予が認められることもあります。災害や病気など特別な理由によって納期内に納付ができない場合であっても、相談されず税金を滞納された状態のまま放置されず、延滞金が増加されるだけでなく、差し押さえなどの滞納処分を行う場合もある

税金は納期内に納めましょう！



ります。納付状況の確認なども含め、納税の相談を受け付けていますので、困ったことや分からないことは放置せず、早めにご相談ください。

なお、本人による納税相談が困難な場合にも、委任状をお持ちいただくことで代理人による納税相談が可能ですので、お問い合わせください。

問い合わせ 収税課

44・0212

FAX

44・5261

shuzei@city.shima.lg.jp

下水道課からのお知らせ

9月10日は「下水道の日」です

下水道の日

「下水道の日」は、諸外国に比べて著しく遅れていたわが国の下水道の普及促進を図るため、1961年（昭和36年）に、「全国下水道促進デー」として始まりまし。当時の普及率は、わずか6%でした。

その後、旧下水道法制定100年目を迎えた平成12年に、より親しみのある名称として、現在の「下水道の日」に変更されました。

下水道の日を機会に、下水道の役割や下水道の正しい使い方について考えてみませんか。

下水道への早期接続を

下水道は、家庭や事業所から排出される汚水を、きれいにして自然に返すことが役割です。この役割は、皆さんが下水道などへ接続することによってはじめて働くこととなります。清潔で快適な生活環境作り、川や海の水質改善のためにも、下水道等処理区域で、まだ下水道などに接続されていない方は、早期に接続し

ていただくようお願いいたします。

◎下水道等処理区域

(浜島町) 迫子・塩屋・松山路

(大王町) 船越

(阿見町) 神明・立神・安乗

(磯部町) 坂崎・的矢

下水道の正しい使い方

下水道は、正しく使用しなければ故障の原因や設備の寿命を縮めることとなります。快適な生活環境のために、下水道を正しく使しましょう。

● 廃食用油(てんぷら油、ラードなど)・野菜くず・ゴミを流さない

● 酸やガソリン・シンナー・灯油や農薬などの危険物を流さない

● トイレットペーパー以外のティッシュペーパー・紙おむつ・生理用品などの水に溶けないものは流さない

● 停電時は、下水道の使用を控える

● 問い合わせ 下水道課
44・0225 FAX 44・5261
gesuido@city.shima.lg.jp

上下水道業務の一部を

民間業者に委託しています

市水道事業では、平成19年から事務の効率化や経費削減を図るため、検針料金の徴収業務などを民間業者へ委託しています。本年は、更新時期に当たり、選定の結果、次の業者に委託します。

(株)タカダ 中部支店

名古屋市中村区椿町1-16

事務所所在地

市役所2階 水道総務課内

委託期間

平成28年9月1日～平成33年8月31日

主な業務

- ① 水道・下水道井戸メーターの検針
- ② 上下水道料金の徴収・滞納整理
- ③ 水道の給水停止
- ④ 水道の開閉栓

業務中は、市が発行する身分証明書を持っています。

検針員は、毎月1日～7日の間に各ご家庭などの敷地内にあるメーターの指針を確認し、「水量・料金のお知らせ」をポストなどに投函しますので皆さんのご理解・ご協力をお願いします。

もし、不審な点などありましたら、身分証明書の提示を求めると、水道総務課までお問い合わせください。

問い合わせ

水道総務課

下水道課

(株)タカダ

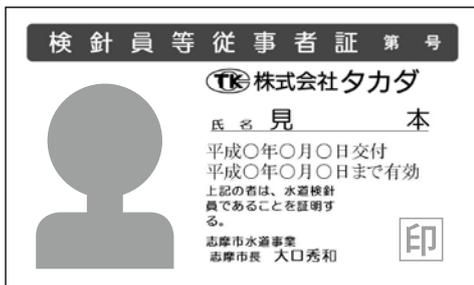
FAX 44・5261

44・0219

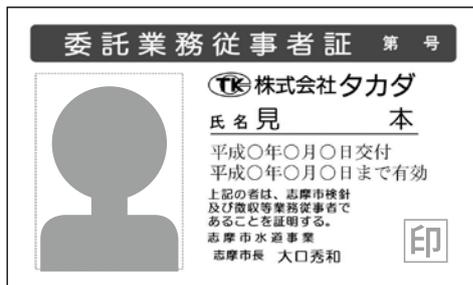
44・0225

44・0220

従事者が携帯している身分証明書の見本（水道事業用）



検針員の身分証明書



料金の徴収・開閉栓などに従事する職員の身分証明書

食べ物の無駄をなくしましょー

●食品ロスの削減にご協力ください

食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられている食品のことをいいます。まだ食べられるのに捨てられています。食品ロスは日本でも年間500万トン〜800万トンもあるといわれています。これは、わが国における米の年間収穫量（平成25年約860万トン）に匹敵します。

大切な食べ物を無駄なく消費し、「食品ロス」を減らしていくことは、環境や家計面にとっても大切なことですし、生ごみの減量化にも繋がりますので、「食品ロス」の削減にご協力をお願いします。

次に、ご家庭での食事や外食時などで簡単にできる削減の工夫を紹介いたしますので、できることからはじめてみましょう。

- ① **食材は必要なときに必要な分だけ買う**
- 食品のまとめ買いは食材を腐らせてしまう原因になってしまいます。買い物前には食材の在庫を確認し、必要なものだけを買しましょう。
- ② **食材は最後まで使い切り、余った食材も活用する**

食べ残しなどを減らすために、料理は食べられる量だけつくるようにしましょう。食べきれず残ってしまった場合

は、冷蔵庫に保存し、早めに食べましょう。また、中途半端に残った食材は、別の料理に活用してみましょー。

- ③ **賞味期限と消費期限を正しく理解する**

食品の期限表示には「賞味期限」と「消費期限」の2種類があります。

※**賞味期限** 長期間保存ができる食品に表示されています。「食品をおいしく食べられる期間」を意味しており、期限を過ぎてもすぐに食べられなくなるわけではありません。

※**消費期限** 品質の劣化が早い食品に表示されています。「安全に食べるこゝとができる期限」を意味しており、期限を過ぎた食品は食べないほうがよいとされています。

2つの違いを理解し、食材がおいしく食べられるうちに計画的に活用しましょう。

- ④ **食べ残しをしない**

家庭内の食べ残しは、料理を作る量を調整すれば解決しますが、外食のときはどうでしょうか。注文した料理の量が多かったり、食べられない食材が入っていて残ってしまった経験がある人もいるのではないのでしょうか。

食べ残しを防ぐために、注文前に料理のボリュームや食材を確認し「食品ロス」を減らしましょう。

もし、量が多すぎて残ってしまった場合には、持ち帰りができるかどうか、お店に確認してみましょー（ただし、持ち帰った場合は自己責任となります）。

緊急事態 パッカー車から火災発生

7月25日月曜日に、阿見町地区の「もやせないごみ」の収集作業中に車両火災が発生しました。収集作業員がパッカー車から煙が出ていることに気づき、たたちに安全な場所へ移動し、パッカー車からごみを出して、初期消火を行いました。その後、消防職員の消火活動により鎮火し、被害を最小限に抑えることができました。

鎮火後、警察署・消防署による現場検証を行い、火災の原因となるごみと車両の被害状況が明らかになりました。火災の原因は、「中身の入ったカセットボンベ、スプレー缶」でした。

今回は、住宅などに被害が及ばない安全な場所へすぐに移動できたことと、パッカー車を開ける場所があったことが幸いし、最小限の被害ですみました。しかし、あと数分遅れていた場合、パッカー車の油圧などが損傷し、ごみを出す部分が作動せずに車両ごと燃え上がってしまうことにもなりかねませんでした。

車両火災が頻繁に発生すれば、車両が使用できなくなったり、ごみや資源を回収することができなくなってしまうだけでなく、火災が周辺に拡大する恐れもあります。資源やごみを出すときは「資源とごみの分け方・出し方」パンフレットをご確認いただき、ルールを守って最寄りの集積所に出してください。



●カセットボンベ、スプレー缶などの捨て方について

カセットボンベやスプレー缶を出す際、次のことに注意し、「もやせないごみ」として出してください。

- ① ふた（キャップ）は「プラスチック製容器包装」や「もやせないごみ」など素材に応じて分別する
 - ② 中身を使い切る
 - ③ 市販されている専用器具などで、穴を開け完全にガス抜きを行う
- ※ライターもガス抜きを行い「もやせないごみ」として出してください。
- ※中身が残ったままの状態では穴を開けたり、火の気があるところや、風通しの悪い屋内で穴を開けることは非常に危険です。
- ※くぎをさしたり、ハンマーでたたいたりして穴を開けないでください（爆発する恐れがあります）。

こころ元気ですか？

9月10日～9月16日は自殺予防週間です

あなたのこころは元気ですか？ こころもからだと同じように、チェックや休養が必要です。ストレスに早めに気づき、適切な対処をすることが、こころの健康に役立ちます。

こころに元気がなくなってくると、右記のような『こころ』と『からだ』に変化があります。

周囲の人が身近な人の変化に気づいたら、まず、話しかけてみてください。その際、「がんばれ」「気合で乗り切れ」「そんなことではダメだ」「誰だってそうだ」など励ますつもりでも、重荷になったり、非難されたように感じさせてしまいます。まずは、心配な気持ちを伝え、「話を聞く」ことが大切です。

健康推進課では、こころの不調についてご本人やご家族からの相談をお受けしていますのでご利用ください。

- 気分が落ち込んでいる、何事にも悲観的になる、憂うつだ
- 何事にも興味をもてない、何をすることもおっくうだ
- イライラして落ち着きがない。不安だ
- 表情が暗い、元気がない、顔色が悪い
- 朝早く目が覚める、夜中に何度も目が覚めて眠れない、寝つきが悪いなど
- 朝からぐったりと疲れている。疲労感がぬけない
- 遅刻や早退、欠勤が増えた
- 判断力の低下や仕事の能率が悪化する
- 頭痛、めまい、微熱、吐き気、下痢や便秘などが続く
- 食欲がない。食欲が急に増えた。体重が減ったまたは増えた
- 飲酒量が増えた

「眠り＆リラックスセミナー」を開催しました！

健康推進課では7月29日に睡眠・休養をテーマにしたセミナーを開催し、34人が参加しました。講師に三重大学大学院医学系研究科ストレス健康科学教授の小森照久先生をお招きし、不眠やストレス対策などについて自律訓練法の実践を交えてお話いただきました。

眠りは疲れやストレスを癒す大切な休養で、こころの健康に欠かせません。体の健康と同じように、こころの健康を意識して生活することが大切です。健康推進課では、今後もこころの健康づくりに関する取り組みを進めていきます。



平成28年度 自殺予防対策事業 ゲートキーパー研修

ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。研修では、「死にたい」といった悩みを打ち明けられたときの対応として、メンタルヘルス・ファーストエイド*による支援方法を具体的にわかりやすくお伝えいたします。

身近な人が悩んでいると感じた時に、研修内容をお役に立てていただきたいと思いますと考えています。

対象 市民

内容 「悩んでいる人への接し方」

- 支援方法の視聴（DVD動画）
- 相談窓口へつなぐための説明 など

とき 9月27日（火）13時30分～15時

ところ サンライフあご3階 多目的ホール

申込期限 9月20日（火）まで ※土曜・日曜・祝日を除きます。

その他 各種団体向けに出前講座を行っています。10人程度集まる機会がありましたら、ご希望の場所へ出向きます。お気軽にお問い合わせください。

申込先 健康推進課（保健センター） ☎ 44・1100 FAX 44・1102

(*メンタルヘルス・ファーストエイドとは

悩んでいる人に対して、適切な初期支援を行うための5つのステップからなる行動計画で、オーストラリアで開発されました。現在、厚生労働省がゲートキーパー養成で用いているこころの支援方法です。

三重海区漁業調整委員会委員選挙は無投票となりました

平成28年7月25日に告示された三重海区漁業調整委員会委員選挙は、立候補者が9名となり、選挙すべき委員の数(9名)を超えなかったため、無投票となりました。

立候補した次の方が当選者となりましたのでお知らせします。

三重海区漁業調整委員会委員

(敬称略・届出順)

| | |
|--|--|
| ・長野 <small>ながの</small> 規一 <small>のりかず</small> | ・浅井 <small>あさい</small> 利一 <small>としかず</small> |
| ・石田 <small>いしだ</small> 旭 <small>あす</small> | ・東岡 <small>ひがしおか</small> 保 <small>たもつ</small> |
| ・西川 <small>にしがわ</small> 豊博 <small>とよひろ</small> | ・藤原 <small>ふじわら</small> 隆仁 <small>たかひと</small> |
| ・三鬼 <small>みき</small> 晃 <small>あき</small> | ・小川 <small>おがわ</small> 和久 <small>かずひさ</small> |
| ・掛橋 <small>かけはし</small> 武 <small>たけし</small> | |

問い合わせ

選挙管理委員会事務局 (総務課)

☎ 44・0201 ☎ FAX 44・5252

✉ somu@city.shima.lg.jp

個人番号(マイナンバー)カードの受け取りがまだの人へ

個人番号カードの交付申請をした人には、交付準備が整い次第、受取の案内を送付しています。まだカードを受け取っていない人は、記載の内容にしたがって受取日時を予約してください。なお、案内に記載の予約期間が経過

しても受け取ることができません。

予約方法

届いた案内をお手元にご用意のうえ電話にて予約番号・氏名・住所・連絡先およびご希望の受取日時をお伝えください。ただし、予約状況によってはご希望に添えない場合があります。

また、安全のため予約者分の個人番号カードしかご用意できませんので、予約無しで来庁した人にはお渡しできません。

受取場所

市役所1階市民課 (①番窓口)

受取手続

一人につき、30分程度かかります。厳格な本人確認のため、「顔認証システム」を使用した、個人番号カードの顔写真と本人との同一性判定を実施します。

問い合わせ

市民課

☎ 44・0210 ☎ FAX 44・5260

✉ shimin@city.shima.lg.jp

市国民健康保険被保険者証(保険証)を更新します

現在お持ちの保険証は、9月30日で期限切れとなります。10月1日からお使いいただく新しい保険証は、世帯主へ加入者全員分を9月下旬に普通郵便でお届けする予定です。

なお、申し出により、簡易書留での郵送または市役所保険年金課窓口など

での受け取りに変更することができます。ご希望の人は、9月9日(金)までに保険年金課へご連絡ください。窓口での交付は、9月26日(月)以降に希望される各窓口で行いますので、古い保険証をご持参のうえ交換してください。

▼郵送以外の保険証交付場所

保険年金課または各支所窓口

※保険証の裏面に臓器提供に関する意思表示欄を設けています。臓器移植制度概要および記載方法などを記したリーフレット(保護シール付)を希望される人は、窓口にお申し出ください。

問い合わせ

☎ 44・0213 ☎ FAX 44・5260

「志摩市防災訓練」を実施します

南海トラフ地震津波を想定し、志摩市防災訓練を実施します。

とき

9月25日(日) 9時〜12時(予定)

主な訓練内容 津波避難訓練、避難訓練、災害対策本部運営訓練、避難所開設・運営訓練など

※同日に津波避難訓練、避難訓練を実施する自治会があります。お近くの自治会、自主防災組織の訓練にぜひご参加ください。

※本年度は主会場は設けません。

ご注意

当日9時を目途に、市内一斉の訓練サイレン吹鳴を行います。

各自治会での避難訓練等実施の有無にかかわらず、市内全域に訓練用のサイレンが鳴りますので、実際の災害と間違わないようにしてください。

問い合わせ

地域防災室

☎ 44・0203 ☎ FAX 44・5252

※自治会、自主防災組織の訓練については、各自治会、自主防災組織にお問い合わせください。

農業生産者団体育成補助事業追加募集のお知らせ

農業生産者団体が自ら行う安全安心な農業を推進するための技術や共同作業用機器の導入、後継者不足の解消のために行う担い手対策事業など、先進的な取り組みを行う事業に対して補助をします。

補助金額

1団体1事業につき、事業費の2分の1以内で10万円を上限とし、申込数により予算の範囲内で補助します。

対象 ・ 市内在住

2人以上で構成されている団体

(任意団体でも可)

募集期間

9月23日(金)まで

問い合わせ

農林課

☎ 44・0288 ☎ FAX 44・5262

平成29年度 「電気牧柵」の要望受付開始

市は、イノシシやシカなどの野生鳥獣による農作物の被害を軽減する事業の一環として、来年度の電気牧柵の支給要望を受け付けます。

資材は、市でまとめて購入し、購入代金の2分の1以内を市が負担のうえ、平成29年5月末頃配付予定です。資材の設置については申請者で行っていただきます。

申し込み方法

農林課と各支所にある要望書に、資材を設置する場所が確認できる図面を添付して申請してください。

申込期限

10月14日(金)まで

問い合わせ 農林課

TEL 44・0288 FAX 44・5262

29年度の給付金について

○平成28年度臨時福祉給付金

消費税率の引上げの影響などを踏まえ、所得の低い人に対して、「臨時福祉給付金」を支給します。

支給対象者

平成28年1月1日時点で市内に住民登録があり、平成28年度の住民税が課税されていない人が対象です。

ただし、課税されている人に生活の面倒を見てもらっている場合や生活保

護の受給者である場合などは除きます。

支給額 1人につき3,000円

○障害・遺族年金受給者向け給付金

(年金生活者等支援臨時福祉給付金)

一億総活躍社会の実現に向け、賃金の引上げの恩恵が及びにくい所得の少ない年金受給者の人に対して、「障害・遺族年金受給者向け給付金」を支給します。

支給対象者

平成28年度臨時福祉給付金の支給対象者のうち、障害基礎年金や遺族基礎年金などを受給している人が対象です。

※高齢者向け給付金の受給者を除きます。

支給額

1人につき30,000円

○申請手続きなどについて

申請期間

平成28年9月1日(木)～平成29年

2月1日(水)

申請場所

地域福祉課および各支所または郵送による受け付けも行っていきます。

※平成28年度臨時福祉給付金の支給対象と思われる人に、「平成28年度臨時福祉給付金」と「障害・遺族年金受給者向け給付金」の申請書を兼ね

たものを、8月末に送付します(障害・遺族年金受給者向け給付金の対象となる年金を受給していることが市で確認できた人については、あらかじめ申請書にその旨を印字していただきます)。

※支給については、10月以降に開始する予定です。

問い合わせ 地域福祉課

TEL 44・0283 FAX 44・5260

chikufukushi@city.shimalg.jp

あなたの家の

里海の食卓を募集

志摩の里海を楽しむ旅を提案する「志摩・里海ツーリズムマップ」ホームページが公開されました。

その中には等身大の志摩市の暮らしを紹介する『里海の食卓』というページがあります。そこへ掲載する写真を市民の皆さんから広く募集します。

テーマは食とし、普段の食事の風景やメニューを写した写真を募集します。

※募集要項についてくわしくは「里海・ツーリズムマップ」ホームページをご覧ください。(http://www.kankoshima.com/satoumi/)

とき 随時

申し込み・問い合わせ 観光商工課

TEL 44・0005 FAX 44・5262

kankoshoko@city.shimalg.jp

400ml献血にご協力ください

9月の献血の日程は下記のとおりです。
市民の皆さんの、献血へのご協力をお願いします！

| とき | ところ |
|----------------------|--------------------------|
| 9月22日(木・祝)10時～12時 | イオン阿児店 (志摩ライオンズクラブ主催) |
| 9月22日(木・祝)13時30分～16時 | |

対象は、年齢18歳～64歳で体重50kg以上の人です。

※男性のみ、17歳の人も対象となります。

※65～69歳までの人は、60～64歳までの間に献血経験がある人に限られます。

問い合わせ 県赤十字血液センター ☎(059)229・3582

勢京ビジネス 専門学校

KYOEI GAKUEN

広告 全日制2年間 (4月入学)

TEL.0596
28-4739

*公務員コース

市役所・県庁・税務署
消防・警察など多数合格！

相談会 保護者の方へ(土曜日:10時-11時)
相談事例(お電話で予約下さい)
・公務員試験に関すること
・ひきこもりがちや不登校に関すること

*ビジネスコース

パソコン中心にファーム体験やレクゲームで
コミュニケーションスキルを伸ばします。

日常や社会に適應することで
就職に結びつけていきます。
形式は登校または家庭訪問
でも行います。
2年間、個々の成長をみながら
卒業にむけて取り組みます。

資格 専門士
MOS、CAD(製図)
医療事務、介護職員

集団検診のお知らせ【9月・10月実施分】

子宮頸がん検診は定員に限りがありますので、お申し込み時点でご希望にそえない場合があります。結核(定期)健康診断・肺がん検診、大腸がん検診は定員はありません。命にかかわる大切な検診です。ぜひ受けましょう。



実施場所、時間など

| 検診種別 | とき | ところ | 受付時間 |
|----------------------------|--|--------|----------------------------------|
| 子宮頸がん検診 | 9月25日(日) | 志摩文化会館 | 9時00分～ 9時30分 10時00分～ 10時30分 |
| | 10月3日(月) | 阿児アリーナ | 13時00分～ 13時30分 14時00分～ 14時30分 |
| 結核(定期)健康診断 肺がん検診・大腸がん検診 | 9～10月に市内各地区を検診バスが巡回して行います。詳細については、7月に各戸配布した案内チラシ(黄緑色)をご覧くださいか、健康推進課(保健センター)へ問い合わせください。 | | |

その他

| | 子宮頸がん検診 | 結核(定期)健康診断・肺がん検診・大腸がん検診 |
|-------|-----------------------------------|-------------------------|
| 対象年齢 | 20歳以上で偶数年齢(21歳の方は無料クーポンが利用できます) | 肺がん・大腸がん：40歳以上 結核：65歳以上 |
| 持ち物 | 健康保険証、健康手帳(40歳以上の人：お持ちでない人は発行します) | |
| 自己負担金 | 1,200円 | 結核・肺がん：200円 大腸がん：600円 |
| 無料対象者 | 70歳以上の人、検診日当日に志摩市の国民健康保険に加入している人 | |

ご注意

- ・対象年齢は、平成29年4月1日現在の年齢です。
- ・個別、集団を問わず、同じ検診を年度(平成28年4月～平成29年3月)内に2回受診した場合、2回目は全額自己負担になります。
- ・集団検診の結果は、受診日から約1か月後に自宅に郵送されます。
- ・健康保険証を必ずお持ちください。お持ちでない場合は、受診できないことがあります。
- ・検診日当日に、志摩市に住所のある人が対象となります。

現在、乳がん(マンモグラフィ・超音波)検診、子宮頸がん検診、胃がん検診、結核(定期)健康診断・肺がん検診、大腸がん検診の申し込み受付中です。年間予定は5月と7月に各戸配布した案内チラシ(ピンク色・黄緑色)をご覧ください。



●個別検診(実施曜日変更)のお知らせ

| 検診 | ところ | 実施日時 | 申し込み |
|----------------|--------|------------|--|
| 乳がん検診〔マンモグラフィ〕 | 県立志摩病院 | 火・木・金曜日の午前 | ☎ 43・6171 (健診担当) 申し込み受付時間：平日13時～17時 |

※広報しま6月号でお知らせしましたが、担当医の変更により、検診実施曜日が変更になりました。

申し込み・問い合わせ 健康推進課(保健センター) ☎ 44・1105 FAX 44・1102

生活困窮者自立支援制度について

生活困窮者自立支援制度は、働きたくても働けない、住むところがない、など、経済的に困窮し、最低限の生活を維持することができなくなるおそれのある人への支援を行う制度です。相談窓口では一人ひとりの状況に合わせた支援プランを作成し、専門の支援員が寄り添いながら、他の専門機関と連携して解決に向けた支援を行います。

自立相談支援事業 ～あなたにあった支援プランを作ります～

生活に困りごとや不安を抱えている場合は、まず相談窓口にご相談ください。支援員が相談を受けて、どのような支援が必要かをあなたと一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行います。

住居確保給付金の支給 ～家賃相当額を支給します～

離職などにより住居を失った人、または失うおそれの高い人には、就職に向けた活動をするなど条件に、一定期間、家賃相当額を支給します。生活の土台となる住居を整えたくて、就職に向けた支援を行います。※年齢、離職期間、資産収入などに関する一定の要件を満たしている人が対象です。

就労準備支援事業 ～社会、就労への第一歩～

「社会との関わりに不安がある」、「他の人とコミュニケーションがうまくとれない」など、直ちに就労が困難な人に、1年を超えない期間で、プログラムにそって、一般就労に向けた基礎能力を養いながら就労に向けた支援や就労機会の提供を行います。※年齢、資産収入などに関する一定の要件を満たしている人が対象です。

家計相談支援事業 ～家計の立て直しをアドバイス～

家計状況の「見える化」と根本的な課題を把握し、相談者が自ら家計を管理できるように、状況に応じた支援計画の作成、相談支援、関係機関へのつなぎ、必要に応じて貸付のあっせんなどを行い、早期の生活再生を支援します。

まずはご相談ください!

社会福祉法人志摩市社会福祉協議会 志摩市くらしサポートセンターふんばり
阿児町鶴方3098番地1サンライフあご2階

☎ (0599) 65・7130

FAX (0599) 65・7131

✉ seikatsu@shima-fukushikyo.or.jp

志摩市民病院だより

問い合わせ
 志摩市民病院
 TEL 72・5555
 FAX 72・3949

皆さん、こんにちは。

志摩市民病院の広報委員会です。

今回、志摩市民病院で初めてのびょういん祭を10月に開催します。

地域のひととの交流の場をつくることで病院内の雰囲気、機能、役割と同時に職員一人ひとりの顔や人間性を知ってもらい、今後、より市民病院を身近に感じ、気軽に来られる病院にすることを目的としています。当日、たくさんの方のご来場をお待ちしています。

◆びょういん祭実行委員長

岩田 潤二

びょういん祭は今年4月に生まれ変わった市民病院を、市民の皆さんに知っていただき、市立病院としての役割をPRすることを目的としています。

「市民病院ができること」や「総合診療とは何か」をお伝えし、市民の皆さんが使いやすい病院になれば幸いです。当日は出店やステージイベント、小さいお子さんから大人まで気軽に参加できるイベントも用意しています。皆さんお誘い合わせのうえお気軽にお越しください。

◆院内びょういん祭実行委員長

放射線技師 倉谷 和博
 理学療法士 高橋 理加

この度、市民病院では志摩地域で活動されている団体、病院を支援いただいている皆さんの協力のもと初めての「びょういん祭」を開催させていただくことになりました。「病院ってどんな所?」「どんな検査ができるの?」そんな疑問を解決していただき、もっと病院を身近に感じてもらえる祭りにしたいと思っています。当日は大勢の人のご来場を心よりお待ちしております。

●日時

10月2日(日)

10時～16時(雨天決行)

●内容

●屋外ステージ

音楽などのイベント

●病院前駐車場

屋台などの縁日イベント

●院内イベント

子どもの病院職業体験、病院食体験、健康相談、防災コーナー、講演、フリーマーケットなどの各種イベント

●フリーマーケット出店募集

当日、家庭内の不要品や趣味などの手作り品などを「フリーマーケット」へ出店してみませんか。出店料は無料です。たくさんの方のお申し込みをお待ちしております。

出店希望の方は、びょういん祭実行委員会までご連絡ください。

●お問い合わせ

志摩市民病院
 びょういん祭実行委員会

TEL 72・5555

志摩市民病院

各種イベントを用意しています!
 詳細は後日、発行のポスター、ビラをご覧ください。

- ・出店
- ・講演会
- ・院内イベント
- ・ステージイベント

びょういん祭

10/2(日) 10:00-16:00

大勢の皆様のご来場を心よりお待ちしております

見て、聞いて
 触って、学ぶ 病院を
 身近な場所として
 感じてください!

シリーズ

医療・福祉・介護の現場から

第51回

志摩地域医療福祉センター

理学療法士

濱口

雄一

「リハビリ」といえば、けがや病気による後遺症を回復させるための訓練というイメージが強いのではないのでしょうか。リハビリの役割にはもうひとつ、「予防」という大切なものがあります。

私たちは年齢とともに、日常生活での行動範囲は狭くなり、からだを動かす機会が少なくなる傾向にあります。特に高齢者は、からだを動かさない状態が続いたり、寝ていることが多くなったりすると、全身の筋力が衰え、関節が硬くなり、体力が落ち、身体機能の低下が起こりやすくなります。このような状態にならないよう予防的リハビリテーションはとても重要です。

介護保険で利用できる予防的リハビリテーションには、通所リハビリ（デイケア）・通所介護（デイサービス）・介護予防訪問リハビリ・訪問看護などがあります。また、地域住民を対象とした地域介護予防教室などによるリハビリ専門職の指導を受けることができます。

リハビリテーションは疾病や障害の治療だけでなく、ご本人や家族のニーズに合わせた精神面のフォローや生活の質の向上など、包括的にサポートすること。そして、「自分らしく」や「生きがい」を取り戻していただくことです。

住民の皆さんが住み慣れた地域で、安心して暮らせるよう、今後もより良いリハビリテーションを通じて、地域に貢献していきたいと思えます。

センター長
だより

センター長

田畑 好基

実習を受け入れました

今年の6月と7月にドイツのフライブルク応用科学カトリック大学から、その学生を三重大学と志摩病院を通じて臨床研修を依頼されました。

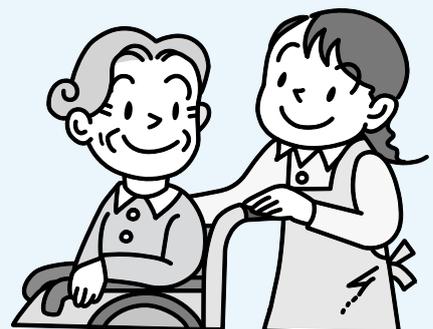
4人が受講する予定でしたが、1人は体調がすぐれずお休みで、残りの3人が体験されました。3人とも看護学部でマックス、ウルス、サイモンはみなドイツ人でした。3人が毎週順番に週の1日だけ志摩地域医療福祉センターで研修されました。

ドイツ人なので会話は片言の英語と日本語で行いました。いずれの人とも会話がぎすぎすで、情報交換が不十分でした。それでも国境を越えた交流というものは貴重なものです。

日本の介護保険はもともとドイツの制度を強く参考にしていないかと言われています。それでも地域性や個性があるのでしよう。志摩の里を見てもらった感想は、すべて個室であり、けっこう部屋が広くてうらやましい、理学療法士と作業療法士は何人いるのですか、など興味を持たれました。

国家制度や人生観などは違いがあるのでしょうか、老後に関わってくる人たちは少しでも考えが近いと思われました。当施設の利用者の中にも高齢なのに英語が得意な方がいて、実習生と親密に話をしていたかったです。

また今回のような実習を依頼されたらしっかりお受けしていきたいと思っています。



理学療法士を目指す! 広告

高齢化が進む現在、ますます必要とされるお仕事です。

4年間で大卒資格も取得できる!

OPEN CAMPUS!!

9月24日(土)10:00~

AO入試
受付中



伊勢志摩リハビリテーション専門学校
TEL 0596-24-2540 <http://www.kyoeigakuen.ac.jp/iseshimareha>



市長コラム

Vol.91



MOUと友好都市

今年の1月21日に鈴木三重県知事と伊賀市そして志摩市の3者で、台湾の高雄市、そしてその隣の台東県へ行ってきました。訪台の目的は、三重県は高雄市と、志摩市と伊賀市は台東県とそれぞれに国際交流協定（通称「MOU協定」MOU:Memorandum of Understanding）を結ぶことでした。

MOU協定を結ぶことで提携地同士の国際交流を組織的かつ積極的に推進し、互いの持てる強みとともに生かし合い、国際交流を通じてお互いの地域振興を期すると同時に、人、物、文化伝統の交流を進め、ともにそれぞれの地域や他国への理解を深め高め合おうというものです。

このMOUの調印は台東県の県庁舎で行われ、台東県の余明勲所長

志摩市長大口秀和、伊賀市長岡本栄氏の3者間で署名を交わしました。見届け人として鈴木英敬三重県知事、台東県長黄健庭氏に同席をしていたきました。

志摩市と伊賀市そして台東県の3者は、これを結んだことでお互いの観光、産業、文化、伝統、スポーツなど各分野での交流を進めていくこととなりました。

これも伊勢志摩サミットで世界に知名度が上がった三重県へ、伊賀市へ、そして志摩市へたくさんの外国の方々に訪れていただいて、文化伝統への相互理解はもとより訪日観光していただくことで地元経済への効果を期するものです。

伊勢志摩サミット終了後、早や3か月が経ちました。今夏はこの伊勢志摩サミット効果もあり、実に多くの方々に志摩市へ来ていただき観光をしていただきました。本当にこのことは地域にとってありがたい嬉しいものです。

そして、この台湾の高雄市、台東県のほかにも訪日による地域への経済振興、文化交流、経済交流を期して思案していたところ、合併以前の志摩町と友情濃く付き合いのあった、台湾の新城郷から友好都市締結を見据えた形で、今年の「原住民連合豊年節」に招待をいただき、7月29日、30日、31日の2泊3日で行ってきま

した。

もちろん行程の飛行機は往復工コノミーで、訪問人数も、私と議長、国際交流協会の正副会長、随員3人の計7人の最少催行でした。

初日到着しての午後には台湾花蓮県新城郷の銭郷長、花蓮県新城郷民代表会の議員初めたくさんの方々がうたるメンバーに心づくし笑顔づくし味づくしの大歓待をしていただきました。

翌日はホテルのビュッフェで台湾の多種類の米粥、揚げ物などの朝食をいただき、午後から始まる「原住民連合豊年節」に参加しました。祭りは台湾独自の華やかな民族衣装で先祖に崇敬を、今夏の実りに感謝を、そして来年も豊年を祈願するという、民族舞踊を主軸に進行しました。私たち一行もこの踊りに参加させていただき、台湾の方々と踊り交流をさせていただきました。

当日は日本と同じように祭りです。しい最中という事でお弁当をいただきました。お弁当は、台湾独特の香辛料と煮野菜、大切りの厚さ1センチはある手のひら大の豚肉の1枚なりのあぶり肉が乗ったもので、日本人好みの味で、大変おいしかったです。

新城郷の方々には20年ほど前の旧志摩町時代からの交流事業で志摩市へ来ていただいております、双方ともに満

を持しての今回の取り組みでした。

景色の満足、食の満足、日本の精神性への濃厚なふれあい、志摩市民の愛情深いもてなしを、世界の要人が閉会后一様に称賛してくださいました伊勢志摩サミットが無事に終わり、また開催にかかわっていただいた関係者から全てが良かったとおっしゃっていただいたことは、本当に志摩市民一人ひとりの伊勢志摩サミットへのご理解と接遇に感謝です。

これからはこの志摩市民のおもてなしへの深い造詣と体現力、志摩の世界に冠たる食の味覚、志摩の絶景の数々、日本人としての志摩市民の心意気を世界に発信して、志摩地域を盛り上げるために、たくさんの方を外国人が私たちの志摩市へ来ていただくよう、これまでの観光戦略に加え、世界の国々、世界の市町とMOUや友好都市を結んでインバウンドを確実にし、観光立国志摩市を目指そうと、強く思いました。

伊勢志摩サミットで発揮された市民の皆さまの、こころ温かいもてなし、どうかこれからもよろしくお願ひします。

志摩市長 **大口秀和**



すくすくランド

9月の子育て支援事業のご案内



| 事業 | とき | ところ |
|------|--------|---|
| 園庭開放 | 毎週月～金 | 10時～12時 志摩幼保園 ☎85・3217 |
| | 毎週水曜 | 9時30分～11時 大王幼保園 (大王保育所) ☎72・0529 |
| | 毎週水曜 | 9時30分～11時 浜島幼保園 ☎53・0069 |
| | 8日(木) | 9時30分～11時 ひのぞが丘保育所 ☎55・0577 |
| | 29日(木) | 9時30分～11時 ひまわり保育所 ☎55・0177 |

※ 大王幼保園、28日(水)の園庭開放は、都合により休みになります。



志摩子育て支援センター ☎85・0940

| 事業 | とき |
|--------|-------------------------|
| 育児相談 | 毎週月～金 9時～12時、13時～16時 |
| 子育てサロン | 9時～12時、13時～15時 |

子育て支援センターわくわくの森 ☎44・1117

| 事業 | とき |
|--------|----------------------------------|
| センター開放 | 毎週月～金 9時～11時30分 13時～15時30分 |
| 育児相談 | |

磯部子育て支援センター ☎55・1741

| 事業 | とき |
|--------|-------------------------|
| 育児相談 | 毎週月～金 9時～12時、13時～16時 |
| 子育てサロン | 9時～12時、13時～15時 |
| ひよこクラブ | 27日(火) 10時～11時 |

※ひよこクラブは、事前申込をお願いします。

浜島子育て支援センター ☎53・1220

| 事業 | とき |
|--------|-------------------------|
| 育児相談 | 毎週月～金 9時～12時、13時～16時 |
| 子育てサロン | 9時～12時、13時～15時 |

※いずれの事業も開催日が祝日の場合はお休みです。

じんけんコーナー 139 平和を願い、人権を考える

人権市民協働課 ☎44・0227
FAX 44・5260

最終から71年を迎えた今年の夏も、市では戦争と核兵器の恐ろしさを伝え、平和の大切さと命の尊さについて考えてもらう「非核・平和パネル展」を開催しました。

今年のパネル展は、市所有の原爆パネルのほかに、鹿児島県鹿屋市所蔵の特攻隊員の記録パネルも展示し、多くの人が見学しました。

特攻隊員の出撃基地としては、鹿児島県知覧市も有名ですが、鹿屋基地からは知覧の約2倍にあたる908名が出撃し、多くの尊い命を落としています。

パネルの中では、鹿屋で生まれ育った特攻隊員が、出撃前日に帰宅を許され、最後の一晚を家族と過ごした折に、母親に「鹿屋基地を飛び立ったら、家の上空を三回旋回するからそれが自分だと思ってほしい」と伝え、母親は旋回する零戦(ゼロセン)に向けて、タオルを巻きつけた竿を何度も振った」という話も紹介されていました。

また、広島市・長崎市に原子爆弾が投下され、無秩序に多くの命が奪われたことを忘れずに、戦争と核兵器の恐ろしさを伝え、平和の大切さと命の尊

さを考え、そして、二度と次の世代に非人道的で悲惨な体験をさせないよう語り継ぐことが、現在を生きる私たちにできることの一つではないでしょうか。

非核・平和パネル展のほかに、7月に人権講座(4回連続講座)も開催しました。今年度のテーマは、「男女共同参画」・「LGBT」・「部落差別問題」でした。

この中で、男女共同参画をテーマにした講座では、東日本大震災・熊本地震の避難所体験をもとにした、災害時における男女共同参画の必要性について学び、新聞やテレビ等で報道されていない避難所における女性の悩みなどを聞くことができた、貴重な時間となりました。

「人権って難しい!面倒だ!自分には関係ない!」と考える人もいると思いますが、人権は生まれながらに誰しもが平等に持つ権利であり、誰にも侵害できるものでもない、最も身近な問題でもあります。

志摩市が開催する人権に関する講座や講演会等を、人権を身近な問題として、また、自分のこととして考えるきっかけにしてみませんか。

きて!みて!よんで! みんなのとしょかん・しりょうかん

新しく入った本を紹介します (★は児童書です)

海に見える理髪店

おまわらひろし
荻原浩 / 著【小説】

伝えられなかった言葉。忘れられない後悔。もしも「あの時」に戻ることができたら…。近くて遠く、永遠のように儚い家族の日々を描く。第155回直木賞受賞作。

★さめ先生が教えるサメのひみつ 10

なかやかずひろ
仲谷一宏 / 著【自然】

口が下向きなのはなぜ? 歯がどんどん生えかわるってホント? 北海道大学のさめ先生が、サメのひみつをパーツごとに解説。世界のおもしろいサメも紹介します。

柿づくし

はまきまさひろ
浜崎貞弘 / 著【農業】

柿の加工・保存・調理がわかり、柿をムダなく使い切るための本。2週間たらずでできるスピード渋柿、柿渋染め、失敗しない渋抜き、柿産地農家の料理レシピ等を収録。

★百年後、ぼくらはここにいないけど

ながえゆうこ
長江優子 / 著【読み物】

町は長い時をかけて人々が作りあげたジオラマ。中学生の健吾たちは地理歴史部(チレキ)で人々の思いに向きあい、百年前の渋谷のジオラマを作っていく。

トットちゃんとソウくんの戦争

くろやなぎてつこ
黒柳徹子 / 他著【手記】

太平洋戦争が始まったとき、黒柳徹子=トットちゃんは小学2年生、田原総一郎=ソウくんは小学1年生だった。戦争を知っている世代の2人が戦争体験について語る。

★しげちゃんとじりつさん

はせがわよしふみ
長谷川義史 / 絵【絵本】

しげちゃんは甘えん坊で怖がり。バアちゃんと一緒に寝るし、首からお守りを下げている。成績表に「自立を!」と書かれたけど、自立って何?

日本の海岸線をゆく 日本人と海の文化

日本写真家協会 / 編【写真集】

北海道から沖縄まで、123人の写真家による197の海の風景。古きよき漁港、豊漁を願う祭など、海から見えてくる日本人の文化。故・浦口楠一氏の「稽古海女 1959年」の写真も掲載されている。

伊勢志摩 常世の浪の重浪よする国へ、いざ NOW!

三重県総合博物館 / 編【企画展図録】

「伊勢志摩サミット開催記念」として三重県総合博物館で開催された企画展の図録。「志摩の国は島の国」「御食国はアルカディア」「黒潮が結ぶ人と地域」「信仰と観光」「伊勢志摩その来し方行く末」の章に分かれる。志摩を学ぶための入門書にも。

イベント案内

| 館室名 | とき | 内容 |
|-----|-------------------|-----------------------------|
| 市立 | 9月3日(土)11時~ | おはなし会 |
| | 9月3日(土)9時30分~12時 | おりがみクラブ「折り紙でウサギをつくろう」(申込不要) |
| | 9月19日(月)11時~ | おはなし会(赤ちゃん向け) |
| | 10月1日(土)11時~ | おはなし会 |
| | 10月1日(土)9時30分~12時 | おりがみクラブ「折り紙でハロウィン」(申込不要) |
| 志摩 | 9月24日(土)14時30分~ | よみきかせ会 |
| | 10月5日(水)11時~ | よみきかせ会(赤ちゃん向け) |
| 磯部 | 9月17日(土)13時30分~ | 古文書学習会 |

カレンダー

○市立図書館休み □全館休み
△志摩・磯部・大王・浜島休み

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|-----|----|------|
| | | | | 9/1 | 2 | 3 |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 10/1 |

歴史民俗資料館からのお知らせ

「伊勢志摩国立公園の中に棲む昆虫たち」展開催中です!
~10月2日

【「生物ルテス 廃物利用生物形態」40点 岩中徳次郎氏(故) / 作】 空のスプレー缶やスプーン・フォークなどで造られた昆虫や恐竜たち。「ステル物生かす」の逆さ読みから命名されました。思わず「う~ん」となる作品ばかりです。ぜひご覧ください。岩中氏は昭和19年から6年余、阿児町横山で暮らしました。





70
伊勢志摩国立公園
指定70周年

環境省
「名水百選」選定
恵利原の水穴
(天の岩戸)

「水」は、私たちの暮らしに欠かすことのできない貴重な財産です。私たち一人ひとりが水とのかかわり方をもう一度考えなおし、豊かな水環境を未来に引き継いでいくために、「名水サミットin志摩」を開催します。

《名水シンポジウム》 10月7日(金) 13:00～17:00(開場12:00) ※入場無料

会場 伊勢志摩ロイヤルホテル

主催 全国水環境保全市町村連絡協議会・志摩市

共催 環境省(ウォータープロジェクト) 後援 三重県

内容 【名水紹介】「神路山の神水～名水が育む人々の暮らしと文化～」

発表者：橋本一敏(志摩市歴史民俗資料館 学芸員)

【事例発表】「名水がつなぐ里海の恵み」

発表者：浦中秀人(志摩市里海推進室 室長)

【基調講演】「水が教えてくれたこと」

講師：武田美保(シンクロナイズドスイミング元日本代表)

【パネルディスカッション】テーマ「めぐるつながる 自然・人・文化」

コーディネーター：古川柳蔵(東北大学大学院環境科学研究科 准教授)

パネリスト：谷崎豊(恵利原老人クラブ) 佐藤文彦(有佐藤養殖場 代表取締役)

崎川由美子(志摩市歴史民俗資料館 館長)

※無料託児あります！(6か月～未就学児・定員10人)

託児を希望される場合は、9月29日(木)までに環境課へお申し込みください。

問い合わせ 環境課 ☎ 44・0228 FAX 44・5260 ✉ kankyo@city.shima.lg.jp



武田美保さん

平成28年度
地域創業促進
支援事業

「みけつくに志摩 創業スクール」受講生募集

志摩市商工会では地域創業促進支援事業にかかる「創業スクール」を平成28年度においても開催いたします。創業に関する基本的な知識を身につけ、実現可能なビジネスプランの作成へと導きます。「創業したいが、どのような準備をすればいいのか」不安を感じている人、奮ってご参加ください。

定員 30人 *定員になり次第締切 参加費 10,800円(税込)

開催日時 9月25日(日)～10月30日(日) 毎週日曜日6日間 各日9時30分～15時30分(昼休憩1時間)

ところ 市商工会館3階 カルチャー教室

対象 新たに創業を予定している人、起業に興味・関心のある人

申し込み 電話またはファックスで市商工会へ

問い合わせ 市商工会 ☎ 44・0700 FAX 43・5146

お知らせ

全国一斉「高齢者・障がい者の人権あんしん相談」強化週間のお知らせ

法務省人権擁護局と全国人権擁護委員連合会では、高齢者や障がい者に対する暴行・虐待などの事案が、依然として数多く発生していることから、これら的高齢者や障がい者をめぐるさまざまな人権問題の解決を図るための取り組みを強化するため、全国一斉「高齢者・障がい者の人権あんしん相談」強化週間を実施することとし、県内では津地方法務局および三重県人権擁護員連合会が次のとおり実施します。

とき 9月5日(月)～11日(日)
8時30分～19時

※ただし、土曜日・日曜日は10時～17時まで(土・日の電話相談は、名古屋法務局の担当者が対応します)
相談電話 (0570)003110
(全国統一番号)
問い合わせ 津地方法務局人権擁護課
(059)2284193

平成28年度後期危険物取扱者試験

試験日 11月12日(土)
試験場所 伊勢会場 伊勢市観光文化会館
受付期間 9月1日(木)～12日(月)
※電子申請の場合は、9月9日(金)

17時まで
願書 県下各消防本部にあります。
提出先 (一財)消防試験研究センター
三重県支部
その他 県下の他会場でも試験が実施されます。

平成28年度後期危険物取扱者試験に伴う予備講習会

講習日時 10月14日(金)
9時～16時30分
ところ 志摩広域消防組合5階 消防本部 会議室
定員 20人(定員になり次第締め切り)
区分対象 乙種第4類
申込期間 9月1日(木)～30日(金)
申込先 志摩消防署
受講料 一般 2,000円
志摩広域消防組合管内防火協会 会員 1,000円
※テキスト代 別途必要
問い合わせ 志摩広域消防組合消防本部
予備危険物係
431418(平日8時30分～17時)

平成28年度危険物取扱者保安講習

講習日時 10月7日(金) 13時～16時
ところ 阿児アリーナ
定員 100人(定員になり次第締め切り)
区分対象 一般事業所

申込期限 9月7日(水)まで
申込先 (一社)三重県危険物安全協会
会
申込書 県下消防本部にあります。
受講料 4,700円
問い合わせ
一般社団法人三重県危険物安全協会
(0596)2268378
(平日8時30分～17時)

高齢者の雇用・就業を支援するための清掃スタッフ講習のお知らせ

《厚生労働省委託事業》

ホテルや施設、事業所などの清掃スタッフとして働くために、基本的な知識と安全で効率的な手順や清掃機器操作を学ぶ講習です。
対象者 60歳以上で働く意欲があり、シルバー人材センターの会員または新規に入会を希望する人
ところ 阿児アリーナ ミーティングルーム
受講料 無料
定員 15人(申込者多数の場合は、調整)
申込期間 9月8日(木)～10月7日(金)
講習日 11月7日(月)～11月16日(水)
(右記期間中の5日間)

申し込み・問い合わせ

(公社)志摩市シルバー人材センター
☎ 44・52888 FAX 44・52899
(公社)三重県シルバー人材センター連合会
☎ (059)2216161
FAX (059)2223456

| 日程 | 講習内容 |
|-----------|---|
| 11月7日(月) | 【開講式】オリエンテーション 【講義】ビルの清掃、ビルクリーニングの基礎、作業者の接遇マナー |
| 11月9日(水) | 【講義】建築物清掃の基本作業、洗剤の使い方・床維持剤の使い方 |
| 11月11日(金) | 【実技】床清掃(床拭き、床掃き)、ガラス清掃、シミ抜き作業 |
| 11月14日(月) | 【実技】カーペット清掃、シミ抜き作業 |
| 11月16日(水) | 【講義】安全と衛生、ビルメンテナンス産業の現状 【閉講式】 |

里親シンポジウム

とき 10月8日(土)

13時30分〜16時15分

ところ 玉城町ふれあいホール

内容

上鹿渡准教授(長野大学)の講演、知事と里親とのパネルディスカッション
定員 300人

申込方法

名前・電話番号を電話・ファクシミリ・電子メールのいずれかの方法で10月5日(水)までにご連絡ください。

申込先

三重県子どもNPOサポートセンター
(059) 232・0270

FAX (059) 232・0271

✉ mie-kodomo-npo@zaztv.ne.jp

問い合わせ

県児童相談センター 家庭児童支援室
(059) 231・5669

完売御礼! 宝くじ文化公演

林家たい平・春風亭昇太二人会

10月19日(水)に磯部生涯学習センターで開催する宝くじ文化公演のチケットは、好評につき完売いたしました。なお、当日券の販売はございませんのでご了承ください。

問い合わせ

磯部生涯学習センター

☎ 55・0246

FAX 55・0898

屋外広告物の設置には許可が必要ですよ!

9月1日から10日は屋外広告物適正化期間です。屋外広告物については、良好な景観の形成、風致の維持、公衆に対する危害防止などの観点から、三重県屋外広告物条例を定め、設置場所や大きさ、その他規格について必要な規制を行っています。

市・県では期間中に、広告板やのぼり旗・立看板などが適正に設置されるよう取り組みを重点的に進めます。

基準を守って設置していただくため、屋外広告物を設置する際は、事前協議をお勧めします。

問い合わせ

県志摩建設事務所管理課

☎ 43・9627

【無料】介護有資格者等再就職研修を開催します

とき 10月13日(木)・19日(水)

ほかに施設体験2日間あり

ところ 伊勢市観光文化会館

対象者 介護有資格者で現在福祉・介護の仕事をしていない人

定員 30人

申し込み・問い合わせ

県社会福祉協議会福祉人材センター

☎ (059) 227・5160

志摩医師会共催

志摩市認知症講演会

「認知症の早期発見と予防」

認知症の予防、早期発見と治療について学び、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせる笑顔のまちづくりを目指しましょう。ぜひ、ご参加ください。

とき 9月29日(木) 19時〜20時

(開場 18時30分)

ところ 阿児アリーナ ベイホール

講師 志摩医師会 会長

日比 秀夫先生

申込期限 9月20日(火)まで

申し込み・問い合わせ

介護・総合相談支援課

☎ 44・0284 FAX 44・5260

✉ kaigosog@city.shimalg.jp

認知症と生活習慣病を知ろう

市民公開講座が開催されます

志摩市で開催される「第65回日本農村医学会学術総会」のプログラムとして、認知症と生活習慣病についての市民公開講座が開催されます。市民の皆さんもぜひご参加ください。

とき 10月28日(金)

15時〜16時30分

ところ 阿児アリーナ ベイホール

講師 鈴鹿医療科学大学 教授

葛原 茂樹先生

菟野厚生病院 病院長

小嶋 正義先生

※事前申込不要・入場無料

※くわしくはお問い合わせください。

問い合わせ

J A 三重厚生連松阪中央総合病院

学術総会事務局

☎ (0598) 21・5252

募集

建設発生土の民間受入地の募集

志摩建設事務所が発注する公共工事に伴い発生する建設発生土について、民間受入地の募集を行っています。くわしくは志摩建設事務所ホームページ(<http://www.pref.mie.lg.jp/SKENSET/HP/00125424-01.htm>)にてご確認ください。

問い合わせ

県志摩建設事務所工事統括課

☎ 43・5351

相談・講座・教室

| 種目 | 内容・対象 | 相談員・講師 | 日程 | 場所 | 申し込み・問い合わせ |
|-------------------|--|--|---|-------------------------|---|
| 家庭児童相談 | 18歳未満の子どもについての相談 | 家庭相談員など | 平日9時～12時、13時～16時 | 市福祉事務所 (電話相談可) | 家庭児童相談室 ☎ 44・0282 FAX 44・5260 |
| 母子・父子相談、女性相談 | ・ひとり親家庭・寡婦からの相談 ・女性からの相談(配偶者からの暴力についてなど) | 母子・父子自立支援員、女性相談員 | 平日 ・9時～12時 ・13時～16時 | 市福祉事務所 (電話相談可) | こども家庭課 ☎ 44・0282 FAX 44・5260 |
| 市こころの相談 | こころの病やこころの健康づくりについて | 保健師 | 9月6日(火) 9時～12時、13時～16時 ※要予約(9月5日(月)12時まで) ※随時相談も行っています | 保健センター (サンライフあび3階) | 健康推進課 (保健センター) ☎ 44・1100 |
| こころの相談 | こころの健康相談 | 精神科医 | 9月29日(木) | 県伊勢庁舎 ヘルスサポート室 | 伊勢保健所 地域保健課 ☎ (0596) 27・5148 |
| 出張年金相談 | 年金の請求や加入、納付履歴についてなど | 伊勢年金事務所 | 9月8日(木) 10時～15時 | 市商工会館 | 伊勢年金事務所 ☎ (0596) 27・3601 FAX (0596) 28・4311 |
| もの忘れ相談 | 最近もの忘れが気になる、思い出せないなどでお困りの人、また認知症の人の介護でお悩みの人。 | 保健師 | 9月8日(木) 13時～16時 ※要予約(前日まで) | 市役所1階相談室 | 介護・総合相談支援課 ☎ 44・0284 FAX 44・5260 |
| もの忘れ予防教室 | ・もの忘れが気になる人 ・もの忘れチェックやレクリエーション | 保健師 | 9月28日(水) 13時30分～15時30分 | 志摩文化会館 | 介護・総合相談支援課 ☎ 44・0284 FAX 44・5260 |
| 「地域救急医療を学ぶ」市民公開講座 | 「災害時に発生するエコノミクス症候群」～ならないためにできること～ | 山田典一さん (三重大学大学院医学系研究科循環器・腎臓内科学准教授) | 9月9日(金) 19時～20時30分 | 市商工会館 | (公社)志摩医師会 ☎ 44・0176 |
| 巡回公証相談 | 相続・遺言、離婚、任意後見、金銭・土地建物の貸借契約などの公正証書作成や会社などの定款認証その他について | 公証人 | 9月15日(木) 14時～16時 | 市役所1階⑤番窓口 介護・総合相談支援課 | 介護・総合相談支援課 ☎ 44・0284 FAX 44・5260 |
| ストレス対処県民講座 | 「不安と上手に向き合う心理学」 | ハートランドしぎさん 認知・行動療法センター 高橋良齊さん (精神科医師) | 9月24日(土) 14時～16時 | 三重県人権センター 多目的ホール | 三重県こころの健康センター ☎ 059・223・5243 FAX 059・223・5242 |
| 離乳食教室 | 量、作り方、進め方などについての講話と実演 対象者 生後4か月～6か月のお子さんとその家族 | 栄養士 | 9月28日(水)10時～11時 申込期間 9月5日(月)～21日(水) 定員20組(先着順) | 保健センター (サンライフあび3階) | 健康推進課 (保健センター) ☎ 44・1100 |

志摩ロードパーティ 2016 秋の伊勢志摩うまいもんラン

今年の志摩ロードパーティはうまいもんがたくさん！

コース上に「うまいもんエイド」「お菓子エイド」が登場！疲れた体に元気をくれる志摩の味覚で、楽しく完走しよう！メイン会場では、「伊勢志摩うまいもん市」を開催！例年からパワーアップして、秋の味覚を販売します！

開催日 11月13日(日) **メイン会場(スタート・ゴール地点)** 志摩スペイン村(バス駐車場)

開会式 9:40～(雨天決行)

| 種目 | 参加料 | スタート～ゴール(制限時間) | 募集定員 | 参加資格(大会当日現在) | 部門番号 | 部門 |
|--------------------|--------|--|--------|-------------------|------|----------|
| ①パールコース(15Km) | 4,000円 | 11:00～ ※時間制限を設定した開門を設けます 第1開門=7.2km地点 12:10 第2開門=12.4km地点 12:51 | 4,000人 | 15歳以上 (中学生を除く) | 01 | 39歳以下男子 |
| | | | | | 02 | 40～59歳男子 |
| | | | | | 03 | 60歳以上男子 |
| | | | | | 04 | 39歳以下女子 |
| | | | | | 05 | 40～59歳女子 |
| | | | | | 06 | 60歳以上女子 |
| ②パールコース・ショート(約5Km) | 3,000円 | 11:20～12:10 (50分) | 3,000人 | 中学生以上 | 07 | 男子 |
| | | | | | 08 | 女子 |
| ③お菓子パーティラン(約3Km) | 2,500円 | 13:30～14:30(60分) | 2,000人 | 小学生以上※ | 09 | |

※パールコースでは、開門閉鎖時刻までに通過できなかったランナー及び主催者から収容バスへの乗車を指示されたランナーは競技を中止してもらいます。
※お菓子パーティランについては、参加者1名につき幼児(小学生未満)2人まで出走できます。(参加賞はありません)。幼児のみでの出走は認めません。
※障がいをお持ちの方の参加について、伊勢志摩パリアフリーツアーセンター(電話0599-21-0550)へお問い合わせください。

問い合わせ

【エントリー(参加申込)、大会について】志摩ロードパーティ大阪事務局

☎06・6305・6302(平日10:00～17:00、第3金曜日・8/12～16は除く)

大会公式ホームページ <http://shima.roadparty.jp>

【募集パンフレット・専用払込用紙(郵便局からのお申し込み用)の請求について】

志摩ロードパーティパンフレット発送センター ☎03・3714・7924

(平日10:00～17:00、8/12～16は除く)

申込締切

【近鉄の各駅営業所・郵便局での締切】

9月20日(火)

【インターネットでの締切】

9月30日(金)

※申し込み多数の場合は、先着順で締め切ります。



記念式典&全国エコツーリズム大会in伊勢志摩を開催します

伊勢志摩国立公園は、2016年11月で国立公園に指定されてから70年を迎えます。指定70周年を記念し、式典および全国エコツーリズム大会を志摩市で開催することで、国立公園の歴史を振り返るとともに、これからの新しい伊勢志摩国立公園のカタチを模索していきます。一般参加も大歓迎。その他、開催期間以外でも各種イベントが開催されますので、ぜひご参加ください。

【記念式典】

とき 11月20日(日) **ところ** 阿児アリーナ

内容 自然公園関係功労者環境大臣表彰ほか

【全国エコツーリズム大会】

とき 11月20日(日)～22日(火) **ところ** 阿児アリーナほか

内容 パネルディスカッション、レセプション、エクスカージョンほか

●全国エコツーリズム大会(2日目)エクスカージョン参加者募集中!

①神島っ子ガイド②海女小屋体験と初めての石神さんツアー③答志島・路地裏つまみ食い体験と海女小屋④自転車めぐる志摩の原風景⑤海から感じる伊勢志摩国立公園⑥真円真珠生誕の地を旅する⑦伊勢志摩国立公園の地形が育んだ漁業とみかん畑ウォーキング⑧「マグロの里」南伊勢海の幸・神への繋がり⑨神宮の森と平家の里⑩伊勢神宮と古市参宮街道ウォーキング⑪風とともに生きる風石巡りと横輪芋⑫近畿自然歩道ウォーキング

記念式典・全国エコツーリズム大会・エクスカージョンへの参加申込はこちらをご覧ください。

【参加申込】 <http://www.knt.co.jp/ec/2016/ecotourism/>

伊勢志摩国立公園指定70周年に関する各種イベント情報はこちらをご覧ください。

【特設HP】 <http://www.iseshima-kanko.jp/nationalpark/>



わらじ祭を開催します

県無形民俗文化財に指定されている、大わらじを海へ流し、豊漁と平穏無事を祈願するわらじ祭が開催されます。

とき

9月17日(土)

※雨天時は、18日(日)

に延期

ところ

波切漁港周辺

問い合わせ

わらじ祭実行委員会

(波切自治会) ☎72・4279

お伊勢さん菓子博2017

第1期前売入場券販売終了および入場券特典のお知らせ

お伊勢さん菓子博2017は、平成29年4月21日(金)～5月14日(日)の24日間、伊勢市にある三重県営サンアリーナおよびその周辺で開催を予定しています。この博覧会は、約4年に1度、全国各地で開催されており、三重県では初めての開催となる日本最大級のお菓子の祭典です。本年4月23日(土)より前売入場券の販売を開始いたしました。9月末日にて第1期の前売販売を終了いたします。一番お値打ちな価格の第1期にてご購入いただき、ぜひ来年の菓子博へお越しください。

また、県内の約130以上の施設および店舗にて入場券を提示いただくとサービスや特典を受けられる、購入者特典もございます。ぜひさまざまな施設や店舗で入場券を提示してご利用ください！お得な特典が受けられる店舗には目印としてポスターが貼られています。見かけられたらぜひご利用ください。

くわしくは実行委員会事務局おまねきグループへお問い合わせください。

問い合わせ 第27回全国菓子大博覧会・三重

実行委員会事務局おまねきグループ：佐伯・廣・山崎

〒516-8566勢田町628-2 三重県伊勢庁舎4階 ☎0596・63・5489



9月 広報カレンダー

平成28年「秋の全国交通安全運動」

9月21日(水)から30日(金)までの10日間「秋の全国交通安全運動」が実施されます。日に日に日没が早くなるこれからの季節は、うす暗く視認性が悪い夕暮れ時と、帰宅などで交通量が増える時間帯が重なります。また、一日の疲れが出て注意力が低下しやすい時間帯とも重なり、交通事故が発生する危険が高まります。

車や自転車の運転手は、早めにライトを点灯させ、スピードを控え、安全運転を心がけましょう。歩行者は、明るい色の服装や反射材を着用し、交通事故に遭わないよう注意しましょう。

年間スローガン「ゆずりあう ^{みえ}心が三重る 道が好き」～安全は あなた自身の 心がけ～

問い合わせ 地域防災室 ☎44・0203 FAX44・5252

各種相談やイベント情報などを掲載しています
※日程などは変更となる場合があります

今月の納税・納付

固定資産税 3期
国民健康保険税 5期
後期高齢者医療保険料 3期

※口座振替の人は、預貯金残高をご確認ください。

納期限 9月30日(金)

市税の納付に関する相談は
収税課 ☎44-0212) まで

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|---|---|---|--|--|------------------|
| | | | | 1 | 2 | 3 |
| | | | | | | |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| | | 市こころの相談 (サンライフあご) | | 乳幼児健康相談 (磯部健康福祉セン ター「かがやき」 物忘れ相談 (市役所) | 乳幼児健康相談 (志摩幼保園) 「地域救急医療を 学ぶ」市民公開講 座(市商工会館) | |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| | 成人健康相談 (サンライフあご・神明 地区公民館・立神ふれあ いセンター)※結核(定 期)健康診断、肺がん、 大腸がん検診と同時開催 | | | 巡回公証相談 (市役所) | | わらし祭 (波切漁港周辺) |
| 18 | 19 敬老の日 | 20 | 21 | 22 秋分の日 | 23 | 24 |
| | | 成人健康相談 (JA 甲賀・JA 国府・ 安乗漁民センター) ※結核(定期)健康 診断、肺がん、大腸 がん検診と同時開催 | 乳幼児健康相談 (大王公民館) | | | |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | |
| | 乳幼児健康相談 (サンライフあご) | 乳幼児健康相談 (サンライフあご) | 成人健康相談 (旧JA 志島) ※結核(定期)健 康診断、肺がん、 大腸がん検診と同 時開催 | こころの健康相談 (県伊勢庁舎) 認知症講演会 (阿児アリーナ) | | |

市休日夜間応急診療所のご案内

場 所 県志摩庁舎2階
(旧志摩保健所)

電話番号 43・5899

診療科目 内科・小児科

受付時間 印の日は夜間

19時30分～21時30分

印の日は昼間

(日曜・祝日診療の日)

9時30分～12時00分

13時30分～16時00分

診療日

9月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | 1 | 2 | 3 |
| ④ | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| ⑪ | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| ⑮ | ⑱ | 20 | 21 | ⑳ | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | |

10月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 1 |
| ② | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |

8月のデータ

人口

全 域

総数52,445人(-35) 男24,559人(-21) 女27,886人(-14)

世帯数22,950世帯(15)

地区別

浜島町4,595人(-7) 大王町6,617人(-10) 志摩町11,115人(-21)

阿児町22,263人(7) 磯部町7,855人(-4)

(平成28年7月31日現在)

()内の数字は前月との比較です。

交通

事故数/133件(12) うち人身事故10件(-4) 物件123件(16) 死者数/0人(-1)

傷者数14人(-2)

火災

件数/3件(2)

救急

出動件数/364件(-4) 広域管内(南勢分署舎) ()内の数字は前年との比較です。

コンビニ受診はやめましょう!

旭日単光章 地方自治功労受章 おめでとうございます



羽根楠也さん

昭和54年に磯部町議会議員に就任以来、産業建設常任委員会委員長、教育民生常任委員副院長などを歴任し、地方自治の育成と郷土の発展に尽力し、また農業委員として農業生産力の発展および農業経営の合理化を図るなど、農業者の経済的地位の向上に寄与するなどの功績により受章されました。

●全国大会出場選手

【全農杯平成28年度全日本卓球選手権大会】中村太一（和具小4年・阿児卓友会）【第51回全日本サーフィン選手権大会】西世古篤哉（国府小5年）村田嵐（東海中3年）山下海果（東海中3年）山下夏果（国府小6年）【2016B&G全国ジュニア水泳競技大会】坂本奈央（磯部中3年）大山琴美（和具小4年）【平成28年度全日本6人制バレーボールクラブカップ女子選手権大会】阪田雅、浅沼真紀子、山本愛、松本恵美、加藤真央（志摩クラブ）【平成28年度全国高等学校総合体育大会】バスケットボール 西田航（四日市工業高1年）相撲 小川兼輝（宇治山田商業高1年）尾崎友則（宇治山田商業高1年）ボクシング磯和紀孝（代々木高3年）【平成28年度全国高等学校総合体育大会・第71回国民体育大会】相撲 瀧鼻裕登（宇治山田商業高3年）小川大響（宇治山田商業高2年）南昇希（宇治山田商業高2年）久野楓真（水産高3年）【第71回国民体育大会】相撲 小川祐（水産高3年）【平成28年度全国私立高等学校選抜バドミントン大会】吉田真里奈（皇学館高1年）【第40回高校囲碁選手権大会全国大会・第40回全国高校総合文化祭（囲碁部門）】濱口光琳（伊勢高1年）【第40回全国高校総合文化祭（囲碁部門）】井上美瑠香（宇治山田高3年）【第63回全国高等学校珠算・算卓競技大会】北村麻裕（宇治山田商業高2年）【第40回全国高校総合文化祭（美術・工芸部門）】坂本海優（志摩高3年）【第36回全国高等学校IT・簿記選手権大会】城山湧希（宇治山田商業高2年）竹内聖（宇治山田商業高2年）

6/19 お口の健康まつりが 開催されました



最優秀賞（親子の部門）を受賞した中村心咲さん（子）中村宏美さん（母）

【よい歯のコンクール結果】

- ・最優秀賞（親子の部門）
中村心咲さん（子）中村宏美さん（母）
- ・最優秀賞（児童の部門）
薄衣愛香さん（波切小学校6年生）
- ・最優秀賞（生徒の部門）
大崎渉さん（磯部中学校3年生）
- ・最優秀賞（図画・ポスターコンクール）
小川莉緒さん（志島小学校2年生）

「お口の健康まつり」が、磯部生涯学習センターで開催されました。当日は、無料のフッ素塗布など各種コーナーが設けられ、幼児や小中学生、保護者など約220人が参加しました。同時に「親子のよい歯のコンクール」も行われ、入賞者には賞状と盾、豪華賞品が贈られました。

7/15 全国大会出場選手壮行会



市役所で、全国大会に出場する選手の壮行会が開催されました。壮行会で選手たちは、「いい結果が残せるように精いっぱい頑張ってきます」などと決意を語り、市長からは「2020年の東京オリンピックを目指すなど、今回の大会をステップアップにさらに上を目指して頑張ってください」と激励の言葉が贈られました。

7/22

高齢者を見守り「ぎゅーとら」と高齢者の見守りと支援に関する協定を結びました



県内でスーパーを展開する「ぎゅーとら」と、高齢者の見守りと支援に関する協定を結びました。協定では、外出が困難な高齢者のための移動スーパーの運行や、利用者宅での販売の際に居住者の安否を確認するもので、9月から市内の3ルートで運行が開始されます。協定書へ調印をした市長は、「安心して生活できる環境づくりの最初の一步となります。大変心強く、ありがたい」と清水秀隆社長へ謝辞を述べました。

7/20

メダル獲得へ向けて、頑張れ！ 山口舞選手！



志摩市出身でリオ2016大会女子バレーボール日本代表の山口舞選手への応援メッセージを書き込んだ横断幕などを、山口選手の同級生や市内のスポーツ少年団や中学生から、母親の由香さんへ手渡しました。市長から「2回目のオリンピック出場おめでとうございます。リオで頑張ってください」と激励された由香さんは「舞にとって最後のオリンピックに当たりますので、全部を出し切ってほしい」と話していました。

7/31

国府地区海岸・志島地区海岸 津波避難訓練



国府白浜海岸、阿児の松原海水浴場、市後浜海岸などで、南海トラフ地震などによる津波を想定した避難訓練が行われ、サーファーや海水浴客、地域住民など2,437人が参加しました。訓練は、自治会や駐車場、サーフィン関係団体などでつくる「志摩コーストガーディアンズ」が主催し、毎年行っているもので、サイレンなどで大津波警報の発表が知らされると、サーファーや海水浴客が一斉に海から上がり、一時避難場所などへ避難しました。

7/22

高校生発案商品を ふるさと応援寄付金の返礼品に



志摩高校調理部が考案した「あおさクッキー入りアイス」と、水産高校が考案した「水産高校カツオのキーマカレー」を、8月10日から志摩市ふるさと応援寄付金の返礼品に加えることが決定し、両校の生徒たちが市役所でPRを行いました。志摩高校3年の小崎さんは「甘すぎない味で、子どもからお年寄りまで好まれる味」と紹介し、水産高校の奥本さんは「生臭さをカレーが消しているので、魚嫌いの子どもでもおいしく食べられます」とPRをしました。

8/3

県警から志摩市に 感謝状が贈られました



伊勢志摩サミットに伴う警備に協力したとして、三重県警から市に感謝状が贈られました。市を訪問した篠原英樹警備部長は「地元の人が警備に協力し、歯車がうまく回ったおかげでサミットが成功した」と感謝を述べました。市長は「警察がたくさん来てくれたおかげで、市が元気だった。警察がいなくなって少しさみしい」と話しました。

7/25

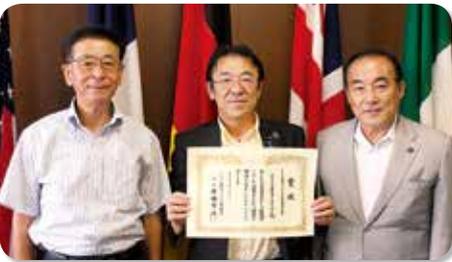
サミット警備に協力 県警から山崎勝也さんに感謝状が贈られました



県・市自治会連合会の会長を務める山崎勝也さんに三重県警から、伊勢志摩サミット開催に伴う警備に協力したとして、感謝状が贈られました。感謝状を受け取った山崎さんは、「伊勢志摩サミットのさまざまな準備を思い出し胸が熱くなった。サミットで志摩市や三重県が世界中に報道され知られていけば外国人がたくさん訪れて志摩市が潤うのでやってよかった。若い世代にこの伊勢志摩を愛し、もっともっと良いところにしてほしい」と話していました。

8/5

(一社) 志摩スポーツコミッションが 第4回スポーツ振興賞を受賞



一般社団法人志摩スポーツコミッションが主催する「伊勢志摩・里海トライアスロン」が「第4回スポーツ振興賞」で、「日本スポーツツーリズム推進機構会長賞」を受賞し、柴原行正代表理事や柴原宏啓浜島町自治会連合会会長らが市長に受賞の報告をしました。スポーツ振興賞とは、スポーツツーリズムやスポーツによるまちづくりに貢献した団体・グループを表彰するもので、伊勢志摩・里海トライアスロンは商店街をコースに組み込むなど、地域住民の参画を得ている点が評価されました。柴原代表理事は「今後は砂浜を活かしたスポーツイベントにも取り組みたい」と話しました。

7/26

海上保安本部から志摩市に 感謝状が贈られました



伊勢志摩サミット開催に伴う警備へ協力したとして、第四管区海上保安本部から志摩市へ感謝状が贈られました。鳥羽海上保安部の榎本雄太郎長から「これまででない生活圏内でのサミット開催でしたが、住民たちの協力のおかげで無事に終わることができました」と謝辞を述べました。感謝状を受け取った市長は「サミット開催の不安もある中、協力した市民に感謝したい」と話していました。



友好交流都市

郡上市 人事交流

今月末で今年度も半分となりま
す。志摩市の夏は暑いと伺って
いた通りこの暑さにはなかなか慣れ
ません。9月になりましたが熱中
症には注意したいと思います。

今月は阿弥陀ヶ滝をご紹介します
と思います。

この滝は、郡上市白鳥町前谷、
長良川の支流前谷川上流にありま
す。幅約7メートル、落差は60メー
トルあり、平成2年には日本の滝
百選に選ばれています。

夏季には涼を求めて訪れ、これ
からの時期は紅葉が舞う中の滝が
雄大です。ここでは流しそめん
が名物となっており、過去には滝
壺を使いそめんを流し提供した
ことから流しそめん発祥の地と



も言われています。現在滝壺では
行われていませんが、近くの売店
にて提供を行っています。

また、この阿弥陀ヶ滝は浮世絵
師、葛飾北斎「諸国滝廻り」の中
で「木曾路ノ奥阿弥陀ヶ滝」とし
て描かれており、歴史の深い滝と
なっています。



話は変わり、9月の白鳥町では
白鳥神社の太神楽が二日間、24日・
25日と行われます。この神社は伊
勢神宮旧郷社となっており、伊勢
志摩と縁があると伺っています。
私も毎年笛の役者として参加して
いますが今年はお休みとなりました。

そして、その初日の夜には白鳥
変装おどり、二日目には同神社で
拜殿おどりが行われます。
初秋の郡上を体験しに足を運ん
でみてはいかがでしょうか。

財政経営課 松平 司

問い合わせ

白山文化の里 白鳥観光協会

☎ 0575・82・5901

「日進市・志摩市友好の地」 を清掃活動！



7月7日、日進市職員と志摩市職員組合青年部員が協
働して日進市・志摩市友好の地（次郎六郎海水浴場）の
海岸清掃を実施しました。

記念すべき第1回目は、日進市・志摩市合わせて40
名の参加があり、コミュニケーションをとりながら取り
組みました。

今後、このような活動を通して、両市の友好を深める
ことを目的に、実りある交流活動を推進してまいります。

◆参考

【日進市ホームページ】<http://www.city.nisshin.lg.jp/>

◆問い合わせ

人権市民協働課 ☎ 44・0227 FAX 44・5260

ピックアップ!

平成28年・2016年

9月1日号



P2~3

安乗の人形芝居

P6

税金の納め忘れはありませんか？

P8

食べ物の無駄をなくしましょう

P15

市長コラム

P18

名水サミットin志摩

編集・発行／志摩市 市長公室 〒517-0592 三重県志摩市阿児町鷺方3098-22

広報しまへのご感想・ご意見
をお寄せください。

☎ (0599) 44・0200 FAX (0599) 44・5252

☑ くわしくはWEBで 志摩市役所 検索

✉ shichokoshitsu@city.shima.lg.jp



この広報は、環境に配慮する
ため、植物油性のインキとグ
リーン購入法の基準を満たす
再生紙を使用しています。

市役所ホームページ



「広報しま」はボランティア団体のご協力で、視覚障がいのある
人に音訳（朗読）テープ・CDによる広報をお届けしています。